

三重大学血液・腫瘍内科：学術研究に関するお知らせ

造血器腫瘍に発現するサイトカイン受容体と臨床病態の関連に関する研究

多数のサイトカインが、血液細胞の分化増殖をはじめとして、様々な免疫反応や炎症反応に関わっていることが明らかになっています。造血器腫瘍の細胞においても、サイトカインの受容体が発現しており、このサイトカインにより、患者さんの臨床病態が大きく影響を受けていることが推測されます。この研究では、造血器腫瘍に発現するサイトカインの受容体と他の細胞表面抗原や染色体核型、血液検査データ、治療の反応性、その後の経過などと比較することにより、造血器腫瘍におけるサイトカイン受容体の発現の意義について検討し、予後分類や今後の治療戦略に役立てることを目的としています。

研究の対象

この研究は、三重大学医学部附属病院血液・腫瘍内科を含む国内の共同研究施設で、1987年から2010年までに、造血器腫瘍（急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群）と診断され、治療、通院を続けられた患者さんを対象にしています。

研究の方法

サイトカインの受容体と他の細胞表面抗原や染色体核型のデータは、診断時に既に、採取させて頂いた血液検体より得られたものを使用します。血液検査データや臨床像は、カルテベースで調査させて頂きませんが、解析に当たっては、この研究用に作成したコード番号を使用し、患者さんの個人情報が入ることはありません。研究内容は学会、研究会や学術論文としてのみ公表される予定ですが、対象者が特定されるような情報が含まれることはありません。この研究に関し、患者さんの新たな費用負担や採血検査などの身体的負担は一切ありません。ご自分のデータをこの研究に使用してほしくないとお考えの患者さん（患者さんがお亡くなりになられている場合はご遺族の方）は、下記の連絡先まで、ご連絡をお願い申し上げます。データの使用に当たっては以下のことを厳守致します。

- 医学研究以外には使用しない。
- 患者さんおよびご家族の個人情報は厳密に守秘する。
- 研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない。
- 研究への協力の撤回は可能であり、それにより、患者さんやご家族に不利益を及ぼすことはない。

この研究の責任者

三重大学医学部附属病院がんセンター 中瀬一則

住所 〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

TEL 059-231-5296 FAX 059-231-5348